

平成 29 年度事業計画（案）

【平成 29 年度の方針（案）】

実行委員会のあり方の見直しについて検討を進めるとともに、本市の魅力の掘り起こしや発信に必要となる既存のツール管理等を行い、新体制での展開につないでいく。

1 会議の開催

(1) 実行委員会の開催

事業計画・予算及び事業報告・決算等を審議。

【開催予定】

平成 29 年 5 月 書面決議 ほか、必要に応じて開催

(2) ワーキングチームの開催

- ①プロモーションの今後の方向性
- ②ホームページでの発信方法
- ③プロモーション事業

について議論を行う。

【開催予定】

年 3 回程度（必要となった都度）開催

2 プロモーション事業

具体的な事業は、実行委員会ワーキングチームでの議論を踏まえ実施する。

(1) 魅力の掘り起こし・発信（市内を中心に展開）

事業イメージ1：小中学生向け 市の魅力の発信事業

- 小中学生の時期から、本市の歴史、生活文化や産業、自然等、市の魅力を認識してもらうため、関係団体と連携しながら発信するもの。

例) 子どもの時期から本市の魅力を認識してもらうために、平成25年度に作成した『NAGANO 検定公式テキストブック』のコンテンツ等を基にリーフレットを作成し、教育等の場に活用していただくことにより、本市の魅力の再発見、都市イメージの向上を図る。

※教育委員会の協力のもと実施。

事業イメージ2：長野の命水の製造

- 本市の豊かな自然と生活環境（水のおいしさ）をPRする手段として、本市の地下水をペットボトル詰め飲料（ナチュラルミネラルウォーター）として製造し、イベント等での提供や観光客への販売を行っていく。



※ 製造・販売は、(一社)長野市開発公社に依頼。

(2) ブランド力を高めるための情報発信

事業イメージ1：専用ホームページの運営

- 長野市の魅力及び情報の総合窓口となるために専用ホームページを運営。市民の皆さんが本市の魅力を自慢に思うと同時に、訪れる方々の訪問意欲がわくような情報の収集・発信を実施。

また、長野市内で開催されるイベント情報等、旬な情報を掲載。



- SNSによる、市内外への発信を実施（既存のFacebook、twitterアカウントによる発信の活性化、Instagramアカウントの開設）。

事業イメージ2：キャッチフレーズ・ロゴマークの活用・管理

- 長野市のイメージを具現化し、市民の皆さんや市内の各種団体、企業などが一体感を持って効果的にシティプロモーションを実施するために制作したキャッチフレーズ・ロゴマークの積極的な活用促進を図る。

併せて、キャッチフレーズ・ロゴマークの、使用内容の確認・承諾を実施。



事業イメージ3：プロモーションビデオの活用・管理

- 市民の皆さんにとっては、長野市の魅力の再認識に、市外の方々向けには本市への来訪意欲向上につながることを目的に制作した、長野市に暮らす人々の営みを通じて本市の魅力を伝えるプロモーションビデオの積極的な活用促進を図る。

併せて、プロモーションビデオの楽曲「あなたに」(モンゴル800)の使用料を支払い、継続的な活用を図る。



3 その他事業

(1) 移住・定住に関する事業への協力

長野市が移住・定住促進を図るために行っている情報発信への協力を実施。

